

●復活後第四主日

# 泉のほとり

今月の詩編 第二十三編

主は羊飼ひ、

わたしには何も欠けることがない。

主はわたしを青草の原に休ませ

憩いの水のほとりに伴い

魂を生き返らせてくださる。



## わたしを食べて生きなさい

わたしたちの教会では、毎週聖餐式をします。

聖餐式では、主イエスを信じて洗礼を受けた人たちが、パンを食べぶどう酒を飲みます。主イエスは、「わたしは命のパンである」と言われました。

パンというのは主イエスの体のことです。食べ物には、わたしたちの体の肉となり血となるように、主のパンとぶどう酒をいただくと、主の体はわたしたちの体になります。聖餐にあずかると、わたしたちは主イエスとひとつになるのです。

このパンとぶどう酒を食べても、わたしたちは皆、死んでしまいます。でも、わたしを食べる人は永遠の命を得ると言われた主の言葉を信じて、聖餐にあずかります。主イエスの願いは、主イエスを食べて生きてほしいということです。そして、それは、主イエスの父なる神さまの願いです。

でも、主イエスがこの話をされた時、人々はこの話を信じませんでした。五つのパンと二匹の魚で満腹した五千人の人たちは、主イエスをご自分ご自分のパンであることをお話しになると、ほとんど主イエスから離れていきました。最初に離れて行ったのはユダヤ人です。そして、主イエスを信じているはずの主の弟子たちも離れていき、最後に残ったのは、十一人の弟子たちでした。主は弟子たちに尋ねました。「あなたがたも離れていきたくないか」。すると、ペトロが答えます。あなたを離れていくようなことはありません。どこへも行きません。

ところが、主はこのペトロに言われます。「あなたがた十二人は、わたしが選んだのではないか。ところが、その中の一人は悪魔だ」。悪魔というのはユダのことです。でも、主に悪魔だと言われたのは、ユダだけではなくありません。主イエスが十字架におかかりになることを話されたとき、主イエスを咎めたペトロもまた悪魔だと言われました。

そして、ペトロは主が十字架につけられると、主を捨てて逃げてしまうのです。他の弟子たちもそうです。十二弟子は皆、主イエスを裏切りました。悪魔というのはわたしたちのことです。

けれども、主イエスはこの弟子たちを選んでくださいました。主イエスはユダがご自分を裏切ることを知っておられました。だから十一人しか選ばなかったのではないのです。主は十二人を選ばれました。そして、お魅りになられた後、主はもう一度、自分を裏切った弟子たちに現れて、わたしを食べなさいと言われました。主イエスを食べないと、わたしたちは生きられないからです。

主イエスは、わたしのもとに来なさい、わたしを信じなさいと言われます。主のところに行く人を、主は決して追い出されることはありません。そして、主イエスを信じる人を、主は終わりの日に復活させてくださいます。

## わたしに連なる人々のため また新しい日のために

託されたこの貴重な富を、我らの内に宿る聖霊  
によって護りなさい。

テモテへの手紙② 一章一四節

すべての霊にまさる御霊である、あなた、  
あなたは御父と御子より

降って来てくださいました、

私たちの中に住まうために。

あなたはご自身を、私たちの

思いのままに使わせてくださり

私たちの助け手となってくださいました。

私は、あなたの助けなくしては

どうすることもできないのです。

私に、私の妻に、私の子どもたちに

贈ってください。

私たちの内に、

あなたが臨在されるとの意識を。

どうか私たちを、

私たちの忘れやすさの中に

沈ませないでください。

私が今日しなければならぬことを、

あなたが私にお示しください。

そしてそれをするための力と勇氣と

分別をも、贈ってください。

霊が我々の内に住まうとは、信じる者に彼の  
助けが臨むということだが、彼らはそれを  
はねつけてはならないのだ。

カルヴァン

R・ポーレン著 「祈る」より

楠原博行氏の訳による

## 今日のお知らせ

○第一礼拝後、教会学校と並行してロビーでのコー  
ヒーサービスがあります。聖舎二階のリズム室で  
は、「ぶどうの会」が開かれて、礼拝で受けた恵み  
の分かち合いをします。どうぞご参加下さい。

○第二礼拝後、ホールで讃美と報告の会をします。  
お昼はお弁当です。

○午後二時から、カナルルームで、五月の定例役員  
会を行います。役員はお集りください。

○明日午前一〇時半から午後四時まで、東京説教塾  
の例会がホールで行われます。

○二四日(金)朝一〇時半から、シオンの会をシオ  
ンルームで行います。雷ノ下カタキズムの間二一  
〜二四を学びます。新しい方の参加を歓迎します。

○七月に受洗・転入会を希望される方は、今日中に  
入信記を牧師宛ご提出ください。なお最初の受洗  
決心者講座を二四日(金)午後七時から行います。

○説教塾主催の公開講演会が六月一七日(月)午後  
一時から、礼拝堂で行われます。新改訳聖書二〇  
一七と、協会共同訳聖書の翻訳者を招いて、それ  
ぞれの聖書の特徴について話を聞きます。どなた  
でも参加できます。今日、チラシを伏差しに配布  
しました。参加希望者は、牧師までお申し出くだ  
さい。

第一礼拝 讃21 57番

ガリツヤの かぜかおる おかで - ひと  
 び とに はな された めぐみの みこと  
 ばを、 わたしにも きかせて ください。

(♩=84)

- |   |  |
|---|--|
| <p>1<br/>                 ガリラヤの<sup>かぜ</sup>風かおる<sup>かぜ</sup>丘で<br/>                 ひとびとに話された<br/>                 恵みのみことばを、<br/>                 わたしにも聞かせてください。</p> | <p>3<br/>                 ゴルゴタの<sup>十字架</sup>の上で<br/>                 つみびとを招かれた<br/>                 すくいのみことばを、<br/>                 わたしにも聞かせてください。</p>  |
| <p>2<br/>                 あらしの<sup>目</sup>波たける<sup>湖</sup>で<br/>                 弟子たちにさとされた<br/>                 ちからのみことばを、<br/>                 わたしにも聞かせてください。</p>   | <p>4<br/>                 夕ぐれの<sup>エマオ</sup>への道で<br/>                 弟子たちに告げられた<br/>                 いのちのみことばを、<br/>                 わたしにも聞かせてください。</p> |

ア - メ - ン。

聖書の会

5月22日(水)

● 朝の聖書の会(10時)

「人を救すということ」

マタイ18章21節〜35節

吉村和雄牧師

● 聖書の夕べ(19時)

「聖なる山に住む人」

詩編 第15篇

吉村和雄牧師

次週礼拝

● 第一礼拝(午前9時30分)

讃美歌 22番 讃21 57番

説教「お言葉をください」

聖書 ルカ7章1〜10節

説教者 菊池美穂子 副牧師

● 第二礼拝(午前11時10分)

讃美歌 154番 346番

詩篇 23篇

説教「罪人のために命を捨てて」

聖書 ローマ5章6〜11節

説教者 吉村和雄牧師



## 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 22番

讃21 57番

説教 「キリストの友となって」

聖書 ヨハネ15章12節～17節(新約P199)

司式 石川一兄

説教者・聖餐司式 吉村和雄 牧師

## 第二礼拝 (午前11時10分)

讃美歌 148番 243番

詩篇 第23編(旧約P854)

説教 「主が目を留める人」

聖書 マルコ1章16節～20節(新約P61)

司式 石川一兄 聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 菊池美穂子 副牧師

前奏曲「緑の菩提樹の下で」 J.P.モーツァルト

### ○讃美歌 22番

1. めさめよ、わがたま あさ日<sup>あさひ</sup>にともない  
あしたのほめうた みまえにささげよ
2. むなしくすごしし ときをばつぐのい  
ちからのかぎりに みわざをつとめよ
3. うえよりたまわる たからをもちいて  
おわりのさばきに かしこみそなえよ
4. かくるるものをも 主<sup>しゅ</sup>は知りたまえば  
ことばとおもいを ひたすらきよめよ
5. めさめよ、わがたま この日<sup>ひ</sup>もひねもす  
みくにをのぞみて いそしみはげめや

アーメン

○教会学校生徒による讃美  
「たてごと かきならし」

○オルガンによる讃美  
「Ⅱ編169 み神のみ前に喜び集い」 D.ケッ

### ○讃21 57番

1. ガリラヤの風<sup>かぜ</sup>かおる丘<sup>かみ</sup>でひとびとに話<sup>はな</sup>された  
恵<sup>めぐみ</sup>のみことばを わたしにも聞<sup>き</sup>かせてください
2. あらしの白波<sup>しらかぜ</sup>たける湖<sup>うみ</sup>で弟子<sup>でし</sup>たちにさとされた  
ちからのみことばを わたしにも聞<sup>き</sup>かせてください
3. ゴルゴダの十字架<sup>ごるごだのじゆうじゆう</sup>の上<sup>うへ</sup>で つみびとを招<sup>まね</sup>かれた  
すくいのみことばを わたしにも聞<sup>き</sup>かせてください
4. 夕ぐれ<sup>ゆぐれ</sup>のエマオへの道<sup>みち</sup>で弟子<sup>でし</sup>たちに告<sup>つげ</sup>げられた  
いのちのみことばを わたしにも聞<sup>き</sup>かせてください

アーメン

前奏曲「キリストは死の縄目につき」 J.S.バッハ

### ○讃美歌 148番

○オルガンによる讃美  
「Ⅱ編169 み神のみ前に喜び集い」 D.ケッ

○聖歌隊による讃美  
「主イエスは死に勝ちて」 G.J.モグイ

主は死に勝ちて  
主イエスはよみがえり給う  
ハレルヤ ハレルヤ  
主は死に勝ちて  
主は死に勝ちて よみがえりぬ  
ひとたび主は罪に死にて  
ひとたび主は罪に死にて  
父の神と 神と共に 永遠の  
命に入らせ給いぬ  
主は死に勝てり  
ハレルヤ ハレルヤ

### ○讃美歌 243番

聖餐曲「キリストはよみがえり」 J.S.バッハ

後奏曲「アレグレット」 C.P.H.E.バッハ

聖餐曲「プレリュード」 J.S.バッハ

後奏曲「アレグレット」 C.P.H.E.バッハ